

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊 自信あり 😊 まあまあ自信あり 😞 少し自信なし 😞 自信なし

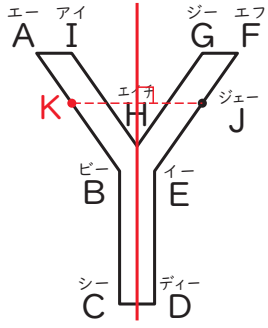
6年

1. 対称な図形

クラス	名
	組前

◎ 線対称な図形

① 右の図形は、線対称な図形です。



- ① 対称の軸を図にかき入れましょう。
- ② 対応するものを答えましょう。
 - ㊦ 点A (点F)
 - ① 直線BC (直線ED)
 - ㊵ 角G (角I)
- ③ 点Jに対応する点Kを図にかき入れましょう。
- ④ 対応する2つの点を結ぶ直線は、対称の軸とどのように交わりますか。

(垂直に交わる。)

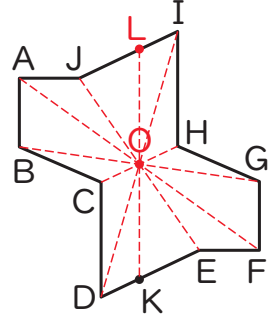
- ⑤ 対応する2つの点を結ぶ直線と対称の軸が交わる点から、対応する2つの点までの長さはどうなりますか。

(等しくなる。)

😊 😊 😞 😞

◎ 点対称な図形

② 右の図形は、点対称な図形です。



- ① 対称の中心Oを図にかき入れましょう。
- ② 対応するものを答えましょう。
 - ㊦ 点A (点F)
 - ① 直線BC (直線GH)
 - ㊵ 角I (角D)
- ③ 点Kに対応する点Lを図にかき入れましょう。
- ④ 対応する2つの点を結ぶ直線は、どこを通りますか。

(対称の中心)

- ⑤ 対称の中心から、対応する2つの点までの長さはどうなりますか。

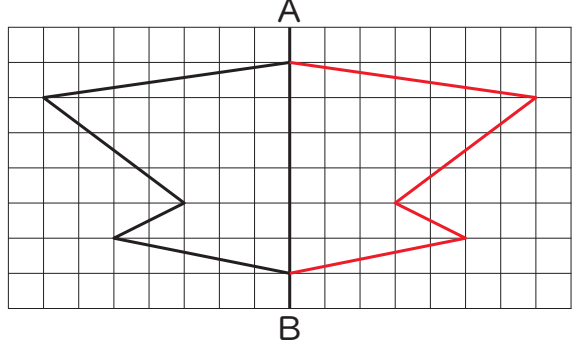
(等しくなる。)

😊 😊 😞 😞

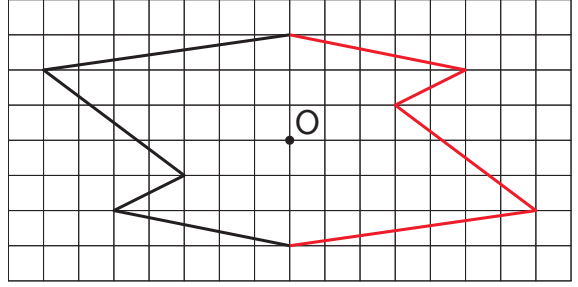
◎ 対称な図形の作図

③ 次のような図形をかきましょう。

- ① 直線ABが対称の軸となるような線対称な図形



- ② 点Oが対称の中心となるような点対称な図形



😊 😊 😞 😞

◎ 基本図形の対称性

④ 次の㊦~㊵の図形について、あとの問いに答えましょう。

㊦ 平行四辺形	① 正三角形	㊵ 正方形
㊥ 正五角形	② 正六角形	

- ① 線対称でも点対称でもある図形はどれですか。すべて選びましょう。

(㊵, ②)

- ② 線対称ではあるが点対称ではない図形はどれですか。すべて選びましょう。

(①, ㊥)

- ③ 対称の軸が6本の図形はどれですか。

(②)

😊 😊 😞 😞

(対称な図形) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましよう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

2. 文字と式

クラス	名
	組前

◎ x の値と y の値の対応

① □にあてはまることばをかきましょう。

$x \times 4 = y$ という式で、 x を 5 とすると、 $y = 20$ となります。このとき、 x にあてはめた数 5 を、

x の値 といい、数 20 を数 5 に対応する

y の値 といいます。

😊 😊 😞 😞

◎ $\bigcirc \times x = y$ の式

② 1本 8 cm のひごを x 本つなげます。

① 全体の長さを y cm として、 x と y の関係を式に表しましょう。

($8 \times x = y$)

② x の値を 3, 4, 5, 6, ……としたとき、それぞれに対応する y の値を求めて表にかきましょう。

x (本)	3	4	5	6	……
y (cm)	24	32	40	48	……

③ y の値が 72 となる x の値を求めましょう。

(9)

😊 😊 😞 😞

◎ $x \times \bigcirc + \triangle = y$ の式

③ x 円のガムを 9 個と、10 円のあめを 1 個買います。

① 全部の代金を y 円として、 x と y の関係を式に表しましょう。

($x \times 9 + 10 = y$)

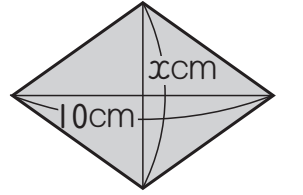
② x の値を 5, 6, 7, 8, ……としたとき、それぞれに対応する y の値を求めて表にかきましょう。

x (円)	5	6	7	8	……
y (円)	55	64	73	82	……

😊 😊 😞 😞

◎ $x \times \bigcirc \div \triangle = y$ の式

④ 1本の対角線の長さが 10 cm のひし形があります。



① もう 1本の対角線の長さを x cm、面積を y cm² として、 x と y の関係を式に表しましょう。

($x \times 10 \div 2 = y$)

② x の値を 7, 8, 9, 10, ……としたとき、それぞれに対応する y の値を求めて表にかきましょう。

x (cm)	7	8	9	10	……
y (cm ²)	35	40	45	50	……

😊 😊 😞 😞

◎ $x \times \bigcirc + \triangle$ の式で表される数量

⑤ $x \times 4 + 300$ の式で表されるのは、次のどれですか。

㊦ 水が x mL だった水そうに 300 mL の水を 4 回入れたときの全体の水の量

㊧ x g のボール 4 個を 300 g の箱に入れたときの全体の重さ

㊨ x 円のクッキー 1 枚と 300 円のケーキ 1 個を組にして 4 組買ったときの代金

(㊧)

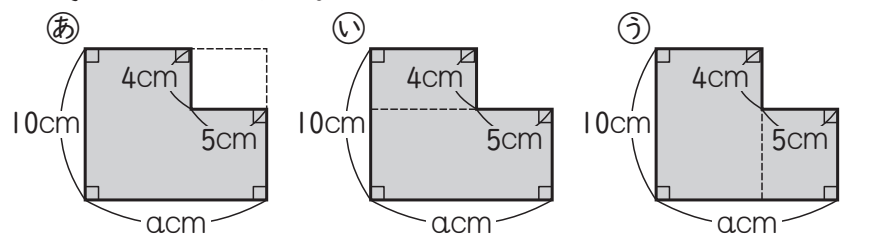
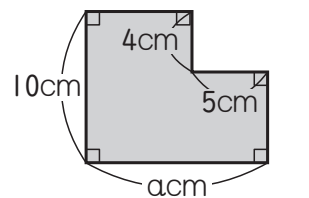
😊 😊 😞 😞

◎ 文字を使った式のよみ方

⑥ 右の図形の面積を、次の式で求めました。

$10 \times (a - 5) + 6 \times 5$

この式は、下の㊦~㊨のどの図から考えたものですか。



(㊨)

😊 😊 😞 😞

(文字と式) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

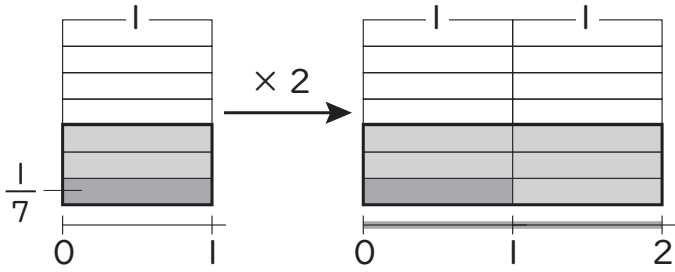
😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

3. 分数×整数, 分数÷整数

クラス	名
	組前

① $\frac{3}{7} \times 2$ の計算のしかたについて、□にあてはまる数をかきましょう。



$\frac{3}{7} \times 2$ は、 $\frac{1}{7}$ が (×) 個分だから、 $\frac{3}{7} \times 2 = \frac{3}{7} \times \frac{2}{1} = \frac{6}{7}$ となります。

😊 😊 😞 😞

◎ 分数×整数の計算

② 次の計算をしましょう。

① $\frac{1}{8} \times 3 = \frac{3}{8}$

② $\frac{3}{14} \times 2 = \frac{3 \times 2}{14} = \frac{3}{7}$

③ $\frac{5}{12} \times 10 = \frac{5 \times 10}{12} = \frac{25}{6} (4\frac{1}{6})$

④ $\frac{2}{5} \times 15 = \frac{2 \times 15}{5} = 6$

😊 😊 😞 😞

③ $\frac{5}{6}$ kgのさとうがはいったふくろが9ふくろあります。

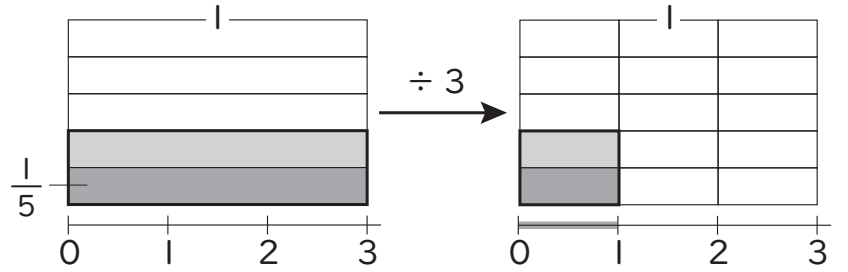
さとうは全部で何kgありますか。

(式) $\frac{5}{6} \times 9 = \frac{5 \times 9}{6} = \frac{15}{2} (7\frac{1}{2})$

答え($\frac{15}{2}$ kg ($7\frac{1}{2}$ kg))

😊 😊 😞 😞

④ $\frac{2}{5} \div 3$ の計算のしかたについて、□にあてはまる数をかきましょう。



$\frac{2}{5} \div 3$ は、 $\frac{1}{5} \times 3$ が 2 個分だから、 $\frac{2}{5} \div 3 = \frac{2}{5 \times 3} = \frac{2}{15}$ となります。

😊 😊 😞 😞

◎ 分数÷整数の計算

⑤ 次の計算をしましょう。

① $\frac{5}{6} \div 5 = \frac{5}{6 \times 5} = \frac{1}{6}$

② $\frac{3}{7} \div 4 = \frac{3}{7 \times 4} = \frac{3}{28}$

③ $\frac{3}{4} \div 9 = \frac{3}{4 \times 9} = \frac{1}{12}$

④ $\frac{10}{3} \div 15 = \frac{10}{3 \times 15} = \frac{2}{9}$

😊 😊 😞 😞

⑥ $\frac{9}{4}$ Lのジュースを3人で同じ量ずつに分けます。

1人分は何Lになりますか。

(式) $\frac{9}{4} \div 3 = \frac{9}{4 \times 3} = \frac{3}{4}$

答え($\frac{3}{4}$ L)

😊 😊 😞 😞

(分数×整数, 分数÷整数) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

4. 分数×分数

クラス	名
	組前

◎ 分数×分数の考え方

① □にあてはまる数をかきましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{3}{4} \times \frac{5}{7} = \frac{3 \times \boxed{5}}{4 \times \boxed{7}} = \frac{\boxed{15}}{\boxed{28}}$$

$$\textcircled{2} \quad 4 \times \frac{2}{5} = \frac{4}{\boxed{1}} \times \frac{2}{5} = \frac{\boxed{4} \times \boxed{2}}{\boxed{1} \times \boxed{5}} = \frac{\boxed{8}}{\boxed{5}} \left(1 \frac{\boxed{3}}{\boxed{5}} \right)$$

◎ 分数×分数の計算

② 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{3}{8} \times \frac{3}{8} = \frac{3 \times 3}{8 \times 8} = \frac{9}{64}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{5}{8} \times \frac{14}{15} = \frac{\overset{1}{5} \times \overset{7}{14}}{\underset{4}{8} \times \underset{3}{15}} = \frac{7}{12}$$

$$\textcircled{3} \quad 2 \times \frac{4}{5} = \frac{2}{1} \times \frac{4}{5} = \frac{2 \times 4}{1 \times 5} = \frac{8}{5} \left(1 \frac{3}{5} \right)$$

$$\textcircled{4} \quad 2 \frac{1}{2} \times \frac{3}{7} = \frac{5}{2} \times \frac{3}{7} = \frac{5 \times 3}{2 \times 7} = \frac{15}{14} \left(1 \frac{1}{14} \right)$$

$$\textcircled{5} \quad 1.6 \times \frac{1}{4} = \frac{16}{10} \times \frac{1}{4} = \frac{\overset{2}{16} \times \overset{1}{1}}{\underset{5}{10} \times \underset{1}{4}} = \frac{2}{5}$$

$$\textcircled{6} \quad 4 \times \frac{7}{3} \times 0.3 = \frac{4}{1} \times \frac{7}{3} \times \frac{3}{10} = \frac{\overset{2}{4} \times \overset{1}{7} \times \overset{3}{3}}{\underset{1}{1} \times \underset{3}{3} \times \underset{10}{10}} = \frac{14}{5} \left(2 \frac{4}{5} \right)$$

◎ 分数×分数の適用題(面積)

③ たて $\frac{10}{3}$ cm, 横 $\frac{12}{5}$ cm の長方形の面積を求めましょう。

$$\text{(式)} \quad \frac{10}{3} \times \frac{12}{5} = \frac{\overset{2}{10} \times \overset{4}{12}}{\underset{1}{3} \times \underset{5}{5}} = \frac{8}{1} = 8$$

答え(8cm^2)

◎ 分数×分数の適用題(道のり)

④ 自動車に乗って、時速 36 km で 25 分進みました。

① 25 分は何時間ですか。
($\frac{5}{12}$ 時間)

② 進んだ道のりは何 km ですか。
(15km)

◎ 割合を表す分数

⑤ □にあてはまる数をかきましょう。

① 128cm の $\frac{5}{4}$ 倍は $\boxed{160}$ cm です。

② $\boxed{\frac{3}{5}}$ kg は 2.1 kg の $\frac{2}{7}$ 倍です。

◎ 逆数

⑥ 次の数の逆数をかきましょう。

① $\frac{5}{8}$ ($\frac{8}{5} \left(1 \frac{3}{5} \right)$) ② $\frac{1}{7}$ (7)

③ 9 ($\frac{1}{9}$) ④ 0.6 ($\frac{5}{3} \left(1 \frac{2}{3} \right)$)

◎ 分数の計算の工夫

⑦ 計算のきまりを使って、くふうして計算しましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{3}{4} \times \frac{7}{5} \times \frac{4}{3} = \frac{3}{4} \times \frac{4}{3} \times \frac{7}{5} = \frac{\overset{1}{3} \times \overset{1}{4} \times 7}{\underset{1}{4} \times \underset{3}{3} \times 5} = \frac{7}{5} \left(1 \frac{2}{5} \right)$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{8} \times \frac{1}{5} + \frac{1}{4} \times \frac{1}{5} = \left(\frac{3}{8} + \frac{1}{4} \right) \times \frac{1}{5} = \left(\frac{3}{8} + \frac{2}{8} \right) \times \frac{1}{5} \\ = \frac{5}{8} \times \frac{1}{5} = \frac{\overset{1}{5} \times \overset{1}{1}}{\underset{8}{8} \times \underset{5}{5}} = \frac{1}{8}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{1}{3} \times \frac{5}{2} - \frac{1}{9} \times \frac{5}{2} = \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{9} \right) \times \frac{5}{2} = \left(\frac{3}{9} - \frac{1}{9} \right) \times \frac{5}{2} \\ = \frac{2}{9} \times \frac{5}{2} = \frac{\overset{1}{2} \times \overset{5}{5}}{\underset{9}{9} \times \underset{2}{2}} = \frac{5}{9}$$

(分数×分数) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

5. 分数÷分数

クラス	名
	組前

◎ 分数÷分数の考え方

① □にあてはまる数をかきましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{3}{4} \div \frac{2}{3} = \frac{3}{4} \times \frac{\boxed{3}}{\boxed{2}} = \frac{\boxed{9}}{\boxed{8}} \left(1\frac{1}{8} \right)$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{5}{9} \div 4 = \frac{5}{9} \times \frac{\boxed{1}}{\boxed{4}} = \frac{\boxed{5}}{\boxed{36}}$$

😊 😊 😞 😞

◎ 分数÷分数の計算

② 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{3}{5} \div \frac{4}{9} = \frac{3}{5} \times \frac{9}{4} = \frac{3 \times 9}{5 \times 4} = \frac{27}{20} \left(1\frac{7}{20} \right)$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{5}{8} \div \frac{9}{10} = \frac{5}{8} \times \frac{10}{9} = \frac{5 \times \cancel{10}^5}{8 \times 9} = \frac{25}{36}$$

$$\textcircled{3} \quad 1\frac{1}{2} \div \frac{2}{7} = \frac{3}{2} \times \frac{7}{2} = \frac{3 \times 7}{2 \times 2} = \frac{21}{4} \left(5\frac{1}{4} \right)$$

$$\textcircled{4} \quad 1\frac{2}{3} \div 1\frac{3}{7} = \frac{5}{3} \div \frac{10}{7} = \frac{5}{3} \times \frac{7}{10} = \frac{\cancel{5} \times 7}{3 \times \cancel{10}_2} = \frac{7}{6} \left(1\frac{1}{6} \right)$$

$$\textcircled{5} \quad 2 \div \frac{4}{5} = \frac{2}{1} \times \frac{5}{4} = \frac{\cancel{2} \times 5}{1 \times \cancel{4}_2} = \frac{5}{2} \left(2\frac{1}{2} \right)$$

$$\textcircled{6} \quad 0.6 \div \frac{3}{8} = \frac{\cancel{6}^3}{\cancel{10}_5} \div \frac{3}{8} = \frac{3}{5} \times \frac{8}{3} = \frac{3 \times 8}{5 \times \cancel{3}_1} = \frac{8}{5} \left(1\frac{3}{5} \right)$$

$$\textcircled{7} \quad \frac{3}{7} \div 4 = \frac{3}{7} \div \frac{4}{1} = \frac{3}{7} \times \frac{1}{4} = \frac{3 \times 1}{7 \times 4} = \frac{3}{28}$$

$$\textcircled{8} \quad 2 \div \frac{5}{3} \div 1.4 = \frac{2}{1} \div \frac{5}{3} \div \frac{14}{10} = \frac{2}{1} \times \frac{3}{5} \times \frac{5}{7} = \frac{2 \times 3 \times \cancel{5}}{1 \times \cancel{5} \times 7} = \frac{6}{7}$$

😊 😊 😞 😞

◎ 除数と商の大きさの関係

③ 次のわり算のうち、商が160より大きくなるものはどれですか。すべて選びましょう。

$$\textcircled{あ} \quad 160 \div \frac{2}{9}$$

$$\textcircled{い} \quad 160 \div \frac{5}{3}$$

$$\textcircled{う} \quad 160 \div \frac{1}{6}$$

$$\textcircled{え} \quad 160 \div 1\frac{1}{6}$$

(あ, う)

😊 😊 😞 😞

◎ 分数÷分数の適用題(時間)

④ 自転車に乗って、時速 $\frac{40}{3}$ km で走ります。 $\frac{25}{8}$ km

の道のりを進むのに、何時間かかりますか。

(式)

$$\frac{25}{8} \div \frac{40}{3} = \frac{25}{8} \times \frac{3}{40} = \frac{\cancel{25}^5 \times 3}{8 \times \cancel{40}_8} = \frac{15}{64}$$

答え($\frac{15}{64}$ 時間)

😊 😊 😞 😞

◎ 割合を表す分数

⑤ □にあてはまる数をかきましょう。

① cm の $\frac{2}{5}$ は 140 cm です。

② 36 人は、 人の $\frac{3}{4}$ です。

😊 😊 😞 😞

◎ 分数÷分数の適用題(割合)

⑥ みゆきさんは 480 円の本を買いました。これはみゆきさん

がはじめに持っていたお金の $\frac{3}{8}$ にあたります。

みゆきさんがはじめに持っていたお金は何円ですか。

(式)

$$480 \div \frac{3}{8} = \frac{480}{1} \times \frac{8}{3} = \frac{480 \times 8}{1 \times \cancel{3}_3} = 1280$$

答え(円)

😊 😊 😞 😞

(分数÷分数) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

6. 資料の調べ方

クラス	名
	組前

◎ 平均値, 中央値, 最頻値

① 右の記録は、8人が算数のテストを行ったときの得点を整理したものです。
次の代表値を求めましょう。

番号	得点(点)
①	60
②	80
③	40
④	70
⑤	80
⑥	50
⑦	100
⑧	80

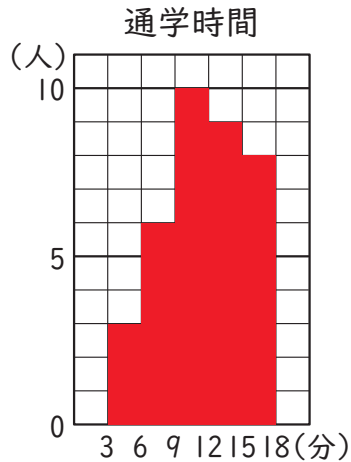
平均値(70点)
中央値(75点)
最頻値(80点)

😊 😊 😞 😞

◎ ヒストグラム

② 次の表は、のぞみさんの組の36人の通学にかかる時間を整理したものです。

時間(分)	人数(人)
3 ~ 6	3
6 ~ 9	6
9 ~ 12	10
12 ~ 15	9
15 ~ 18	8
合計	36



- ① 上の表をヒストグラムに表しましょう。
- ② 通学時間が12分の人はいっている階級を答えましょう。
(12 分以上 15 分未満)

- ③ 通学時間が9分未満の人は、全体の何%ですか。
(式)
 $(3+6) \div 36 \times 100 = 25$
答え(25%)

😊 😊 😞 😞

◎ 統計グラフのよみとり

③ 次のヒストグラムは、平成30年1月の東京都と沖縄県の年れい別の人口の割合を表したものです。

年れい	東京都	沖縄県
70以上	16.5	14.1
60~69	11.0	13.0
50~59	12.8	12.3
40~49	16.8	14.3
30~39	14.8	12.9
20~29	12.3	10.6
10~19	7.8	11.3
0~9才	8.0	11.5

0(%)

- ① 東京都と沖縄県で、人数がいちばん少ないのは、それぞれの階級ですか。
東京都(10 才以上 19 才以下)
沖縄県(20 才以上 29 才以下)
- ② 60才以上の人口は、それぞれの人口の何%ですか。
東京都(27.5%)
沖縄県(27.1%)
- ③ 東京都の人口を1360万人とすると、東京都の50~59才の人口は約何万人ですか。
(式)
 $1360万 \times 0.128 = 1740800$
答え(約174万人)
- ④ 次のうち、正しいものには○, 正しくないものには×, この資料からはわからないものには△をかきましょう。

㊤(○) ㊥(△) ㊦(×)

😊 😊 😞 😞

(資料の調べ方) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

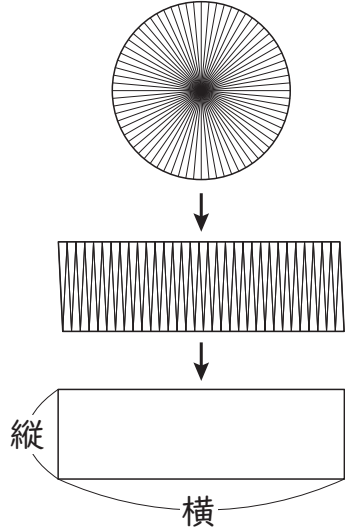
7. 円の面積

クラス	名
	組前

◎ 円の面積の公式

① 円の面積の求め方について、□にあてはまることばや数をかきましょう。

円をおうぎ形に細かく等分して、右の図のように並べると、**長方形** になると考えられます。



できた図の縦の長さは、円の **半径** と等しいです。

また、横の長さは、**円周** の半分と等しくなり、その長さは、直径×円周率÷ **2** = **半径** ×円周率で求められます。

長方形の面積=縦×横だから、円の面積は、次の式で求められます。

円の面積 = **半径** × **半径** × 円周率

😊 😊 😞 😞

◎ 円の面積の求め方

② 次の円の面積を求めましょう。

① 半径 6 cm の円

(式) $6 \times 6 \times 3.14 = 113.04$

答え(113.04cm^2)

② 直径 14 cm の円

(式) $14 \div 2 = 7$
 $7 \times 7 \times 3.14 = 153.86$

答え(153.86cm^2)

😊 😊 😞 😞

◎ 円の面積の求め方

③ 円周の長さが 25.12 cm の円があります。

① この円の直径を求めましょう。

(式) 直径を□ cm とする。
 $\square \times 3.14 = 25.12$
 $\square = 25.12 \div 3.14$
 $\square = 8$

答え(8cm)

② この円の面積を求めましょう。

(式) $8 \div 2 = 4$
 $4 \times 4 \times 3.14 = 50.24$

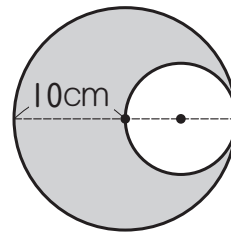
答え(50.24cm^2)

😊 😊 😞 😞

◎ 複合図形の面積

④ 次の図形の、かげをつけたところの面積を求めましょう。

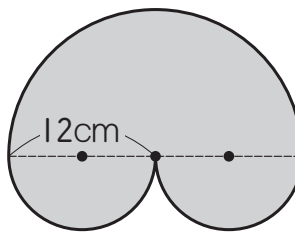
①



(式) $10 \times 10 \times 3.14 = 314$
 $5 \times 5 \times 3.14 = 78.5$
 $314 - 78.5 = 235.5$

答え(235.5cm^2)

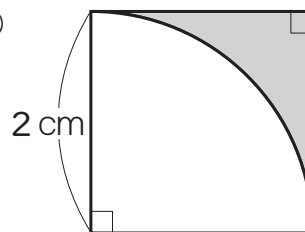
②



(式) $12 \times 12 \times 3.14 \div 2 = 226.08$
 $6 \times 6 \times 3.14 = 113.04$
 $226.08 + 113.04 = 339.12$

答え(339.12cm^2)

③



(式) $2 \times 2 = 4$
 $2 \times 2 \times 3.14 \div 4 = 3.14$
 $4 - 3.14 = 0.86$

答え(0.86cm^2)

😊 😊 😞 😞

(円の面積) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

8. 立体の体積

クラス	名
	組前

◎ 角柱の体積の求め方

① 右の図のような三角柱の体積を求めます。

① 右の三角柱で、底面に当たる部分に色をぬりましょう。

② 角柱の体積を求める公式に、あてはまることばを書きましょう。

角柱の体積 = 底面積 × 高さ

③ 公式にあてはめて、三角柱の体積を求めましょう。

(式) $4 \times 6 \div 2 \times 8 = 96$

答え(96cm³)

😊 😊 😞 😞

◎ 円柱の体積の求め方

② 右の図のような円柱の体積を求めます。

① 右の円柱で、底面に当たる部分に色をぬりましょう。

② 円柱の体積を求める公式に、あてはまることばを書きましょう。

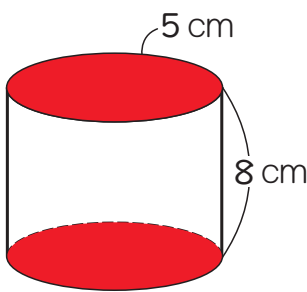
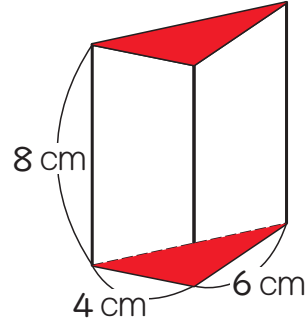
円柱の体積 = 底面積 × 高さ

③ 公式にあてはめて、円柱の体積を求めましょう。

(式) $5 \times 5 \times 3.14 \times 8 = 628$

答え(628cm³)

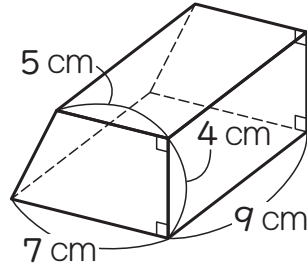
😊 😊 😞 😞



◎ 角柱や円柱の体積の求め方

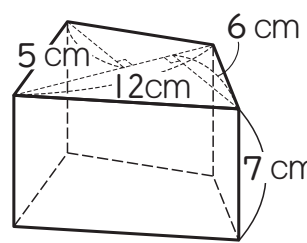
③ 次の図のような立体の体積を求めましょう。

① (式) $(5+7) \times 4 \div 2 \times 9 = 216$



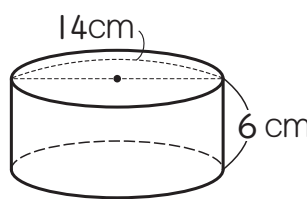
答え(216cm³)

② (式) $12 \times 5 \div 2 = 30$
 $12 \times 6 \div 2 = 36$
 $(30+36) \times 7 = 462$



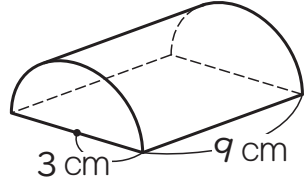
答え(462cm³)

③ (式) $14 \div 2 = 7$
 $7 \times 7 \times 3.14 \times 6 = 923.16$



答え(923.16cm³)

④ (式) $3 \times 3 \times 3.14 \div 2 = 14.13$
 $14.13 \times 9 = 127.17$



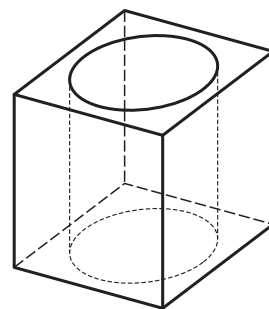
答え(127.17cm³)

😊 😊 😞 😞

◎ 複合図形の体積

④ 1辺の長さが10 cmの立方体の1つの面から向かいあう面まで、半径4 cmの円の穴をまっすぐにあけた立体の体積を求めましょう。

(式) $10 \times 10 \times 10 = 1000$
 $4 \times 4 \times 3.14 \times 10 = 502.4$
 $1000 - 502.4 = 497.6$



答え(497.6cm³)

😊 😊 😞 😞

(立体の体積) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

9. 比とその利用

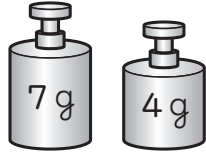
クラス	名
	組前

◎ 比を使った割合の表し方

① 図を見て、それぞれの比をかきましょう。

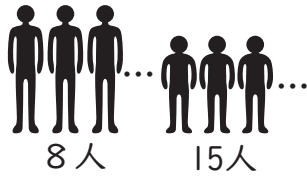
① 大きいおもりと小さいおもりの重さの比

(7 : 4)



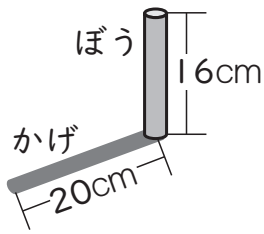
② 大人と子どもの人数の比

(8 : 15)



③ ぼうの高さとかげの長さの比

(16 : 20)



◎ 比の値

② 次の比の値あたいを求めましょう。

① 5 : 4 ($\frac{5}{4}$ (1.25)) ② 12 : 3 (4)

③ 16 : 6 ($\frac{8}{3}$ (2.66)) ④ 8 : 20 ($\frac{2}{5}$ (0.4))

◎ 等しい比の意味

③ 次の2つの比が等しいときは○、そうでないときは×を()にかきましょう。

① 4 : 2 と 6 : 3 (○)

② 9 : 4 と 18 : 7 (×)

③ 8 : 14 と 4 : 7 (○)

④ 9 : 15 と 6 : 20 (×)

◎ 等しい比のつくり方

④ x にあてはまる数をかきましょう。

① 5 : 8 = 15 : x (24)

② 12 : 27 = x : 9 (4)

◎ 比を簡単にする方法

⑤ 次の比を簡単かんたんにしましょう。

① 24 : 36 (2 : 3) ② 320 : 400 (4 : 5)

③ 1.8 : 5.4 (1 : 3) ④ 2 : 0.7 (20 : 7)

⑤ $\frac{10}{9} : \frac{5}{18}$ (4 : 1) ⑥ $\frac{12}{7} : 4$ (3 : 7)

◎ 比を使った割合の問題

⑥ あきらさんの学年の男子と女子の人数の比は 9 : 10 で、男子の人数は 72 人です。

女子の人数は何人ですか。

(式) $72 \div 9 = 8$
 $8 \times 10 = 80$

答え (80 人)

◎ 全体をきまった比に分ける問題

⑦ ももこさんは 420 mL のジュースを妹と分けることにしました。

ももこさんの分と妹の分を 4 : 3 にするには、それぞれ何 mL に分けたらよいですか。

(式) $420 \times \frac{4}{7} = 240$
 $420 - 240 = 180$

答え ももこさん (240mL) 妹 (180mL)

(比とその利用) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

＊ 場合をあげて調べて

クラス	名
	組前

◎ 順序よく場合を調べ、条件に合うすべての場合を見つけて解く問題

① 50gのねん土を使って、5gのねん土玉を何個かと3gのねん土玉を何個かつくります。余りのないようにするには、5gのねん土玉と、3gのねん土玉をそれぞれ何個つくとよいですか。

① 5gのねん土玉の個数を1個、2個、……と変えていったときに、3gのねん土玉が何個つくれるか、表にかいて調べましょう。余りがあるときは、3gのねん土玉のらんには×をかきましょう。

5gのねん土玉	個数(個)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	重さ(g)	5	10	15	20	25	30	35	40	45
残りのねん土(g)		45	40	35	30	25	20	15	10	5
3gのねん土玉(個)		15	×	×	10	×	×	5	×	×

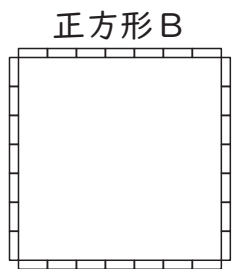
② 5gのねん土玉と3gのねん土玉を、それぞれ何個つくとよいですか。組み合わせを全部答えましょう。

・5gのねん土玉(1個) ・5gのねん土玉(4個) ・5gのねん土玉(7個)
 3gのねん土玉(15個) 3gのねん土玉(10個) 3gのねん土玉(5個)

😊 😊 😞 😞

◎ 順序よく場合を調べ、条件に合う場合を見つけて解く問題

② 長さ1cmのひごを32本使って、右の図のような2つの正方形A、Bをつくります。正方形の1辺の長さをそれぞれ何cmにしたときに、2つの正方形の面積の和がもっとも小さくなりますか。



① 正方形Aの1辺の長さを1cm、2cm、……と変えていったときに、2つの正方形の面積の和が何cm²になるか、調べましょう。

正方形A	1辺の長さ(cm)	1	2	3	4	5	6	7
	面積(cm ²)	1	4	9	16	25	36	49
正方形B	1辺の長さ(cm)	7	6	5	4	3	2	1
	面積(cm ²)	49	36	25	16	9	4	1
2つの正方形の面積の和(cm ²)		50	40	34	32	34	40	50

② 正方形A、Bの1辺の長さがそれぞれ何cmのとき、2つの正方形の面積の和がもっとも小さくなりますか。

正方形A (4cm) 正方形B (4cm)

😊 😊 😞 😞

(場合をあげて調べて) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

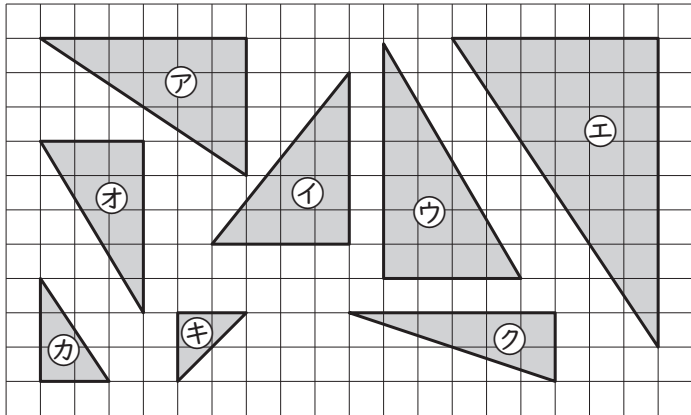
6年

10. 図形の拡大と縮小

クラス	名
	組前

◎ 図形の拡大・縮小の概念

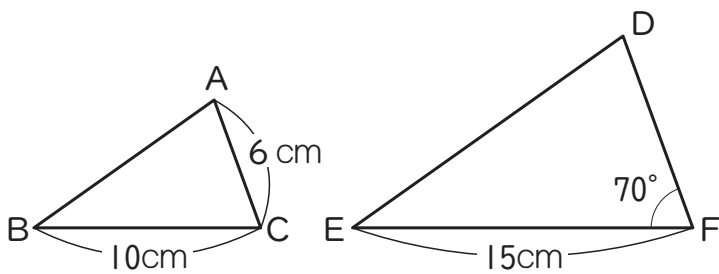
① 下の図で、アの拡大図と縮図はどれですか。それぞれ記号で答えましょう。



・拡大図(**エ**) ・縮図(**カ**)

◎ 拡大図の意味とその性質

② 下の図で、三角形DEFは三角形ABCの拡大図です。



① 三角形DEFは三角形ABCの何倍の拡大図になっていますか。

(**1.5倍**)

② 辺ABに対応する辺はどれですか。

(**辺DE**)

③ 辺DFの長さは何cmですか。

(**9cm**)

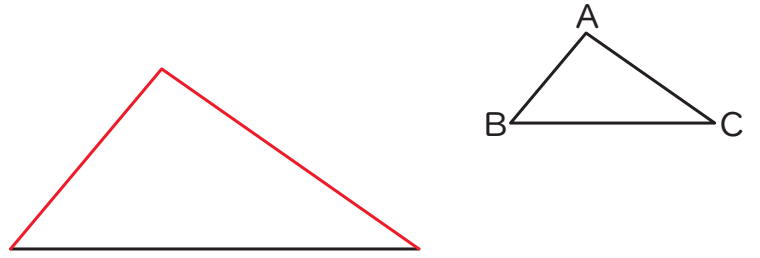
④ 角Cの大きさは何度ですか。

(**70°**)

😊😊😊😊

◎ 合同条件にもとづく三角形の拡大図のかき方

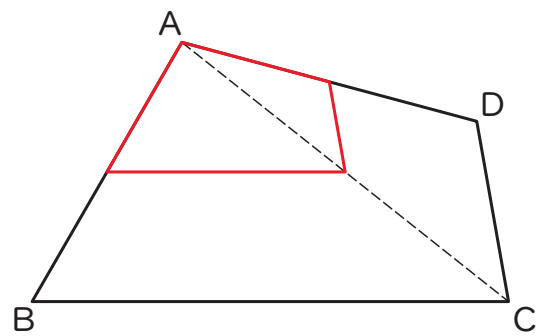
③ 右の三角形ABCの辺の長さや角の大きさをはかって、2倍の拡大図をかきましょう。



😊😊😊😊

◎ 1つの点を中心にした縮図のかき方

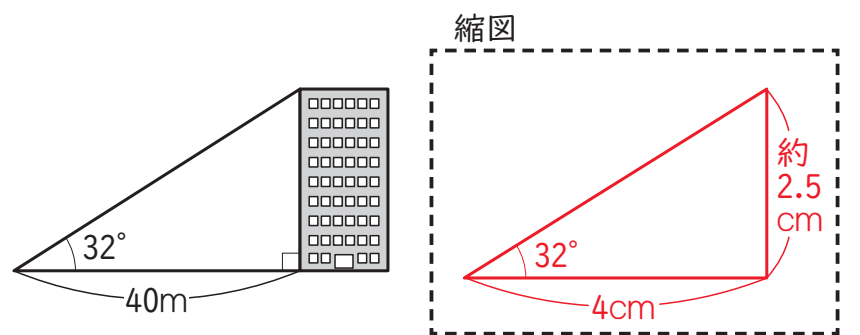
④ 頂点Aを中心にして、下の四角形ABCDの1/2の縮図をかきましょう。



😊😊😊😊

◎ 縮図の利用

⑤ ビルのおよその高さを、1/1000の縮図をかいて求めましょう。



(式) $2.5 \times 1000 = 2500$
 $2500\text{cm} = 25\text{m}$

答え(**約25m**)

😊😊😊😊

(図形の拡大と縮小) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

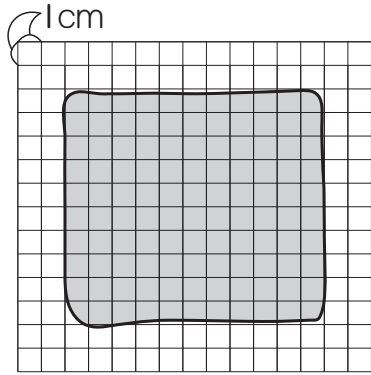
6年

11. およその形と大きさ

クラス	名
	組前

◎ 面積の概測

① 正面からみると、下の図のような形をしている食パンがあります。



① 食パンを正面から見た図は、およそどんな形とみればよいですか。

(**長方形**)

② およその面積を求めましょう。

(式) $10 \times 11 = 110$

答え(**約 110cm²**)

③ 食パンの厚さは、どこも 3 cm です。食パンのおよその体積を求めましょう。

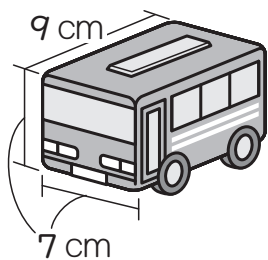
(式) $110 \times 3 = 330$

答え(**約 330cm³**)

😊 😊 😞 😞

◎ 体積の概測

② 右のようなバスのおもちゃを直方体の形とみて、およその体積を求めましょう。



(式) $7 \times 7 \times 9 = 441$

答え(**約 441cm³**)

😊 😊 😞 😞

◎ 体積の概測

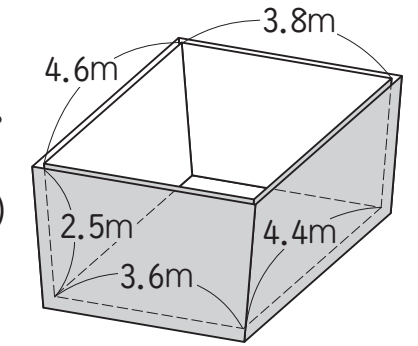
③ 右のような水そうがあります。

① この水そうは、およそどんな形とみればよいですか。

(**直方体**)

② 縦の長さを、4.6 m と 4.4 m の真ん中として、およそ 4.5 m とみます。

横の長さはおよそ何 m とみればよいですか。



(**約 3.7m**)

③ 水そうのおよその容積を求めましょう。

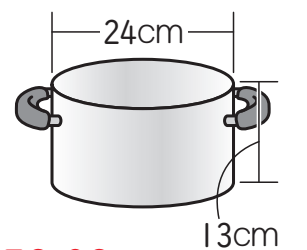
(式) $4.5 \times 3.7 \times 2.5 = 41.625$

答え(**約 42m³**)

😊 😊 😞 😞

◎ 体積の概測

④ 右のようななべを円柱の形とみて、およその容積を求めましょう。



(式)

$24 \div 2 = 12$

$12 \times 12 \times 3.14 \times 13 = 5878.08$

答え(**約 5900cm³**)

😊 😊 😞 😞

(およその形と大きさ) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

12. 比例と反比例

クラス	名
	組前

◎ 比例の意味と性質

① 次の表は、正六角形で、1辺の長さをいろいろに変えたときの、1辺の長さ x cm と周りの長さ y cm の関係を表したものです。

x (cm)	1	2	3	4	5
y (cm)	6	12	18	24	30

① 1辺の長さ x cm と周りの長さ y cm は比例しますか、反比例しますか。あてはまるほうを○でかこみましょう。

(比例 反比例)

② x と y の関係を式に表しましょう。

($y = 6 \times x$)

③ 1辺の長さが9 cm のとき、周りの長さは何 cm になりますか。

(54 cm)

😊 😊 😞 😞

◎ 反比例の意味と性質

② 次の表は、面積がきまっている三角形で、底辺の長さをいろいろに変えたときの、底辺の長さ x cm と高さ y cm の関係を表したものです。

x (cm)	1	2	3	4	5
y (cm)	72	36	24	18	14.4

① 底辺の長さ x cm と高さ y cm は比例しますか、反比例しますか。あてはまるほうを○でかこみましょう。

(比例 反比例)

② x と y の関係を式に表しましょう。

($x \times y = 72$ ($y = 72 \div x$))

③ 底辺の長さが12 cm のとき、高さは何 cm になりますか。

(6 cm)

😊 😊 😞 😞

◎ 比例・反比例の判別

③ 次のことがらのうち、ともなって変わる2つの量が比例するものには○、反比例するものには△、どちらでもないものには×を()にかきましょう。

㊸ (×) 120円のボールペンを買ったときの出したお金とおつり

㊹ (△) 1000m進むときの速さとかかる時間

㊺ (○) 同じビー玉の個数と全体の重さ

㊻ (×) あなたの身長と体重

😊 😊 😞 😞

◎ 比例の式とグラフ

④ 次の表は、横の長さが3 m の長方形で、縦の長さをいろいろに変えたときの、縦の長さ x m と面積 y m² の関係を表したものです。

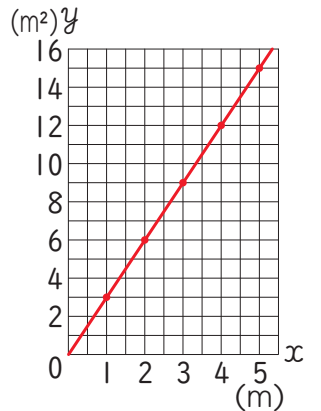
x (m)	1	2	3	4	5
y (m ²)	3	6	9	12	15

① 表のあいているところにあてはまる数をかきましょう。

② x と y の関係を式に表しましょう。

($y = 3 \times x$)

③ 右の方眼紙に、 x と y の関係をグラフに表しましょう。



😊 😊 😞 😞

◎ 比例のグラフのよみとり

⑤ 右のグラフは2種類のひもA、Bについて、それぞれの長さ^{エー}と重さ^{ビー}の関係を表したものです。

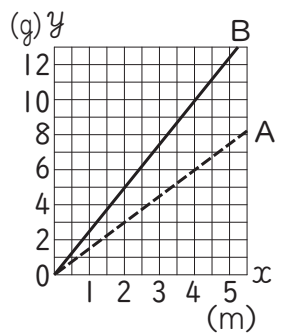
① 1 mあたりの重さが重いのはどちらのひもですか。

(Bのひも)

② 4 mのひもAとひもBでは、重さの差は何gですか。

(4 g)

😊 😊 😞 😞



(比例と反比例) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

＊ 変わり方を調べて

クラス	名
	組 前

◎ 2つの数量の和の変わり方のきまりをみつけて解く問題

① 1個 50gの白玉と、1個 30gの赤玉があわせて15個あり、重さの合計は630gです。
白玉と赤玉は、それぞれ何個ありますか。

① 白玉の個数を、1個、2個、3個、……と増やしていったとき、全体の重さがどのように変わるか、表にかいて調べましょう。

白玉 (個)	0	1	2	3	4		
赤玉 (個)	15	14	13	12	11		
重さの合計 (g)	450	470	490	510	530		630

② 白玉の個数が1個増えると、全体の重さは何g増えますか。 (20g)

③ 白玉と赤玉はそれぞれ何個ありますか。

(式) $630 - 450 = 180$
 $180 \div 20 = 9$
 $15 - 9 = 6$

白玉(9個) 赤玉(6個)

😊 😊 😞 😞

◎ 2つの数量の差の変わり方のきまりをみつけて解く問題

② 1本 130円のジュースと、1本 110円の麦茶をあわせて32本買いました。
ジュースの代金のほうが、麦茶の代金よりも2720円高かったそうです。
ジュースと麦茶を、それぞれ何本買いましたか。

① どちらも16本ずつ買ったとして代金の差を求め、それから1本ずつ本数を変えると、代金の差がどのように変わるか、表にかいて調べましょう。

ジュース (本)	16	17	18	19	20		
麦茶 (本)	16	15	14	13	12		
代金の差 (円)	320	560	800	1040	1280		2720

② ジュースが1本増えると、代金の差は何円増えますか。 (240円)

③ ジュースと麦茶を、それぞれ何本買いましたか。

(式) $2720 - 320 = 2400$
 $2400 \div 240 = 10$
 $16 + 10 = 26$
 $32 - 26 = 6$

ジュース(26本) 麦茶(6本)

😊 😊 😞 😞

(変わり方を調べて) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊 自信あり 😊 まあまあ自信あり 😞 少し自信なし 😞 自信なし

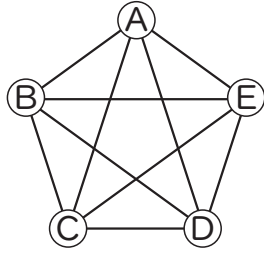
6年

13-1. 場合を順序よく整理して①

クラス	名
	組前

◎ 場合を図にかいて考える問題

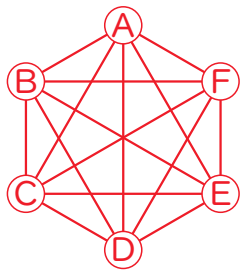
① A, B, C, D, Eの5チームがサッカーの試合をします。それぞれ、どのチームとも1回ずつあたるようにするときの試合数を調べるために、さくらは、右の図をかいて考えました。



① 5チームで試合をするとき、全部で何試合になりますか。 (**10 試合**)

② A, B, C, D, E, Fの6チームで試合をします。

さくらの考え方にならって図をかき、全部で何試合になるか求めましょう。



(**15 試合**)

😊 😊 😞 😞

◎ 場合を表にかいて考える問題

② 赤, 青, 黄, 緑, 白の5色のボールがあります。

① 3色を選ぶときの組み合わせは、全部で何とおりできるかを調べましょう。

赤	○	○	○	○	○	○						
青	○	○	○				○	○	○			
黄	○			○	○		○	○		○		
緑		○		○		○	○		○	○		
白			○		○	○		○	○	○		

10 とおり

② 4色を選ぶときの組み合わせは、全部で何とおりありますか。□にあてはまる数をかきましょう。

5色のうち4色を選ぶとき、残す **1** 色を決め

れば、選ぶ **4** 色が決まることになります。

残す色の選び方は **5** とおりだから、4色を選

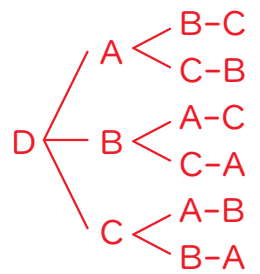
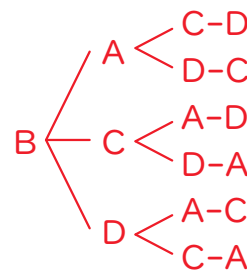
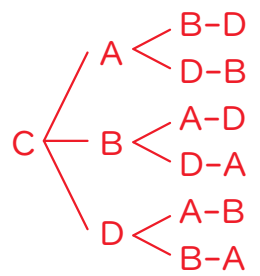
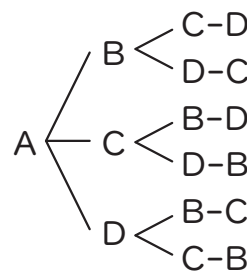
ぶ組み合わせは、全部で **5** とおりです。

😊 😊 😞 😞

◎ 場合を樹形図にかいて考える問題

③ A, B, C, Dの4人でリレーのチームをつくりま

① 4人の走る順番を調べる樹形図をかきましょう。



② 4人の走る順番は、全部で何とおりありますか。

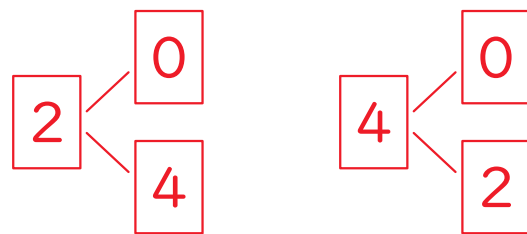
(**24 とおり**)

😊 😊 😞 😞

◎ 場合を樹形図にかいて考える問題(0のある場合)

④ 次のような3枚のカードがあります。

この3枚のうち、2枚を並べてできる2けたの整数は、全部で何個ありますか。樹形図をかいて調べましょう。



(**4 個**)

😊 😊 😞 😞

(**場合を順序よく整理して①**) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

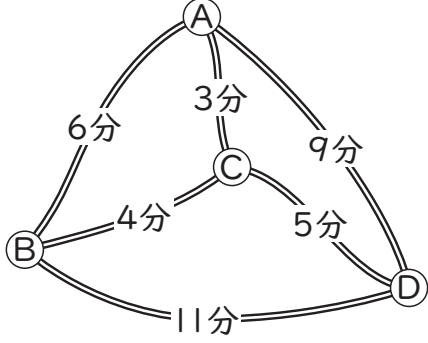
6年

13-2. 場合を順序よく整理して②

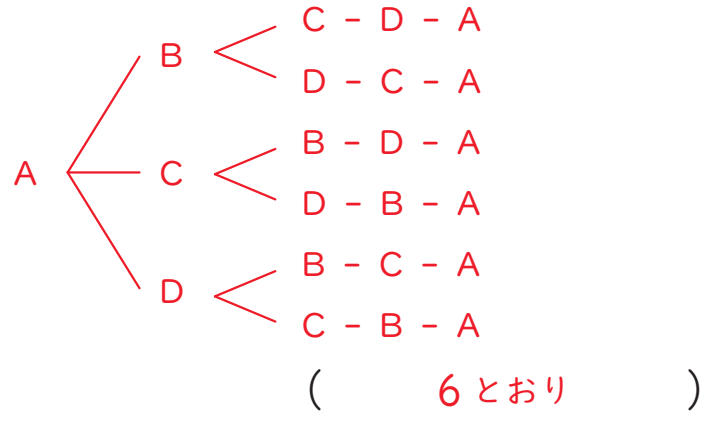
クラス	名
	組前

◎ 起こりうる場合の列挙と、目的に合う場合の選択

① A, B, C, Dの4つの地点が、下の図のような位置にあります。それぞれの地点を結ぶ道にかかれた数は、移動するのにかかる時間を表しています。点Aから出発して、点B, C, Dをみんなまわって点Aに帰ってくるようにします。(ただし、途中で点Aは通らないものとします。)

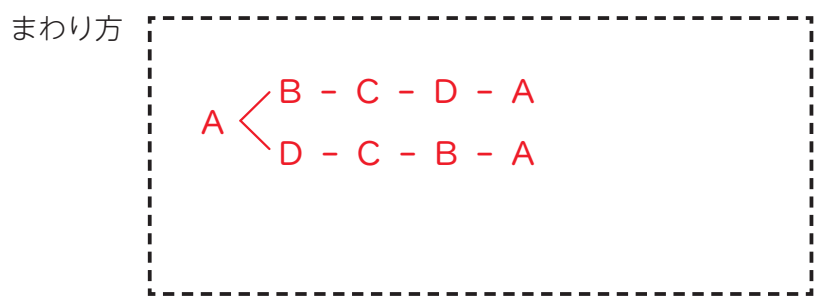


① まわり方は、全部で何とおりますか。



② 24分かかるまわり方は、何とおりますか。また、そのときのまわり方をすべてかきましょう。

(2 とおり)



😊 😊 😞 😞

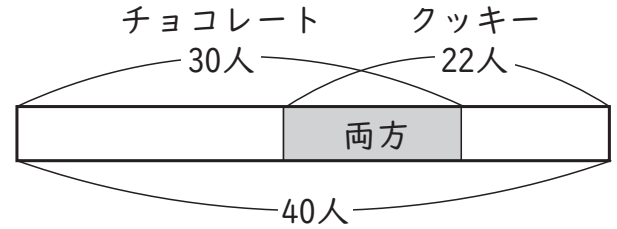
◎ 起こりうる場合を分類、整理して解く問題

② 子ども会で、40人にチョコレートとクッキーを配ることになりました。チョコレートが欲しい人は30人、クッキーが欲しい人は22人で、もらわない人はいませんでした。また、配り方は下のようきめました。

- ・チョコレートだけ欲しい人…チョコレート4個
- ・クッキーだけ欲しい人…クッキー6枚
- ・チョコレートとクッキーの両方欲しい人…チョコレート2個とクッキー3枚

チョコレートは何個、クッキーは何枚用意すればよいですか。

① 下の図を見て、チョコレートだけ欲しい人、クッキーだけ欲しい人、両方欲しい人はそれぞれ何人になるか考えましょう。



チョコレートだけ欲しい人 (18人)
 クッキーだけ欲しい人 (10人)
 両方欲しい人 (12人)

② チョコレートは何個、クッキーは何枚用意すればよいですか。

チョコレートだけ欲しい人には、 $4 \times 18 = 72$
 両方欲しい人には、 $2 \times 12 = 24$
 だからチョコレートの数は、 $72 + 24 = 96$
 クッキーだけ欲しい人には、 $6 \times 10 = 60$
 両方欲しい人には、 $3 \times 12 = 36$
 だからクッキーの数は、 $60 + 36 = 96$
 チョコレート (96個) クッキー (96枚)

😊 😊 😞 😞

(場合を順序よく整理して②) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。
 (はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。
 (はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

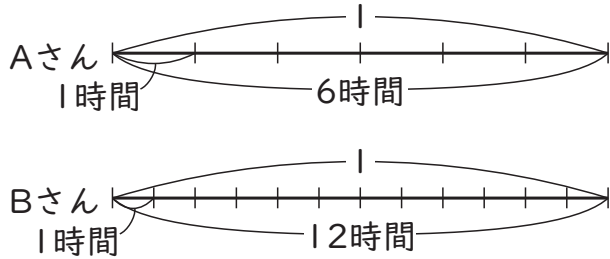
✳ 割合を使って

クラス	名
	組前

◎全体を1として、部分と部分の割合の和を考えて解く問題

① ある仕事を終えるのに、Aさん1人だと6時間、Bさん1人だと12時間かかります。

- ① Aさんが1時間でする仕事は、仕事全体のどれだけにあたりますか。
また、Bさんはどうですか。
仕事全体を1として考えましょう。



Aさん($\frac{1}{6}$) Bさん($\frac{1}{12}$)

② 2人でいっしょにすると、1時間で終わることができ仕事は、仕事全体のどれだけにあたりますか。

(式) $\frac{1}{6} + \frac{1}{12} = \frac{2}{12} + \frac{1}{12} = \frac{3}{12} = \frac{1}{4}$

答え($\frac{1}{4}$)

③ 2人でいっしょにすると、何時間かかりますか。

(式) $1 \div \frac{1}{4} = 1 \times \frac{4}{1} = 4$

答え(4時間)

😊 😊 😞 😞

◎全体を1として、部分と部分の割合の和を考えて解く問題

② 庭のそうじをするのに、Aさん1人だと30分、Bさん1人だと45分かかります。2人でいっしょにすると、何分かかりますか。

(式) A... $1 \div 30 = \frac{1}{30}$ B... $1 \div 45 = \frac{1}{45}$

$\frac{1}{30} + \frac{1}{45} = \frac{3}{90} + \frac{2}{90} = \frac{5}{90} = \frac{1}{18}$
 $1 \div \frac{1}{18} = 18$

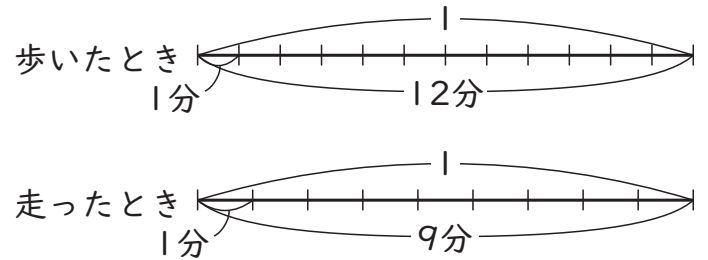
答え(18分)

😊 😊 😞 😞

◎全体を1として、部分の割合を考えて解く問題

③ Aさんは家から学校まで行くのに、歩けば12分、走れば9分かかります。

- ① Aさんが1分間に歩く道のりは、家から学校までの道のりのどれだけにあたりますか。
また、Aさんが1分間に走る道のりはどうですか。
家から学校までの道のりを1として考えましょう。



歩く道のり($\frac{1}{12}$) 走る道のり($\frac{1}{9}$)

② Aさんは、はじめ4分間歩き、そのあと走って、学校まで行きました。

ⓐ Aさんが歩いた道のりは、家から学校までの道のりのどれだけにあたりますか。

(式) $\frac{1}{12} \times 4 = \frac{4}{12} = \frac{1}{3}$

答え($\frac{1}{3}$)

ⓑ Aさんが走った道のりは、家から学校までの道のりのどれだけにあたりますか。

(式) $1 - \frac{1}{3} = \frac{2}{3}$

答え($\frac{2}{3}$)

ⓒ Aさんが走ったのは何分間ですか。

(式) $\frac{2}{3} \div \frac{1}{9} = 6$

答え(6分間)

😊 😊 😞 😞

(割合を使って) の学習をふりかえって

★ この学習は楽しかったですか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

● 感想を自由にかきましょう。(授業の中で、おもしろかったことや気づいたことなど)

◆ この学習はよくわかりましたか。

(はい まあまあ 少し いいえ)

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

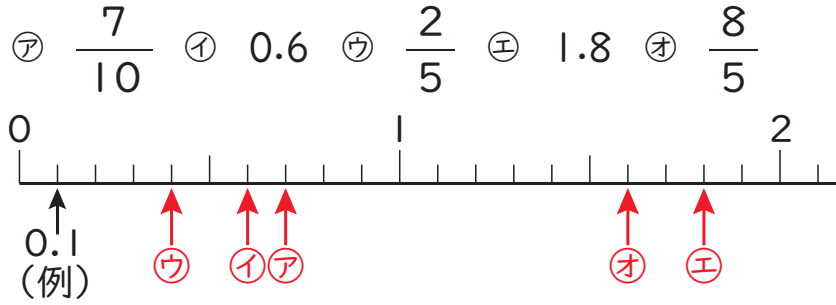
6年

6年のまとめ ① 数と式

クラス	名
	組前

◎ 分数、小数を数直線上に表す問題

① 次の数を、例のように数直線の上に表しましょう。



😊 😊 😞 😞

◎ 整数、小数の十進構造

② 次の数をかきましょう。

- ① 270 を 100 倍した数 (27000)
- ② 59 の $\frac{1}{100}$ の数 (0.59)
- ③ 3.8 を 1000 倍した数 (3800)

😊 😊 😞 😞

◎ 整数、小数の構成

③ □ にあてはまる数をかきましょう。

- ① 7400000 は、100 を **74000** 個集めた数です。
また、1 万を **740** 個集めた数です。
- ② 90.3 は、0.1 を **903** 個集めた数です。
また、0.01 を **9030** 個集めた数です。

😊 😊 😞 😞

◎ 四捨五入による概数の表し方

④ 四捨五入で、 $\frac{1}{10}$ の位までの概数で表しましょう。

また、上から 2 けたの概数で表しましょう。

- ① 3.26 $\frac{1}{10}$ の位 (3.3)
- ② 80.54 $\frac{1}{10}$ の位 (80.5)

- 上から 2 けた (33)
- 上から 2 けた (81)

😊 😊 😞 😞

◎ 約数、公約数、最小公倍数を求める問題

⑤ 次の数をすべてかきましょう。

- ① 28 の約数 (1, 2, 4, 7, 14, 28)
- ② 16 と 24 の公約数 (1, 2, 4, 8)
- ③ 35 と 42 の最小公倍数 (210)

😊 😊 😞 😞

◎ 分数の意味、整数や小数と分数の関係

⑥ □ にあてはまる数をかきましょう。

- ① $\frac{7}{9}$ は $\frac{1}{9}$ の **7** 個分
- ② $\frac{2}{5} = 2 \div$ **5**
- ③ $4 = \frac{4}{$ **1** $}$
- ④ $1.7 = \frac{$ **17** $}$ $\frac{10}{}$

😊 😊 😞 😞

◎ 分数の約分

⑦ 約分しましょう。

- ① $\frac{4}{6}$ ($\frac{2}{3}$)
- ② $\frac{12}{24}$ ($\frac{1}{2}$)

😊 😊 😞 😞

◎ 分数の通分

⑧ 通分しましょう。

- ① $\frac{1}{4}, \frac{1}{5}$ ($\frac{5}{20}, \frac{4}{20}$)
- ② $\frac{1}{6}, \frac{3}{8}$ ($\frac{4}{24}, \frac{9}{24}$)
- ③ $\frac{7}{12}, \frac{5}{18}$ ($\frac{21}{36}, \frac{10}{36}$)

😊 😊 😞 😞

◎ 分数と小数の大小比較

⑨ 次の数の大小をくらべ、□ にあてはまる不等号をかきましょう。

- ① $\frac{7}{4}$ **>** 1.7
- ② $\frac{2}{9}$ **>** 0.22

😊 😊 😞 😞

◎ 数量の関係を文字を使った式で表す問題

⑩ 次のことからを、 x と y を使って式に表しましょう。

- ① 1 個 60 g のボール x 個の重さを y g とする。
($y = 60 \times x$)
- ② 1 個 x 円のりんごを 8 個買い、250 円のかごにつめたときの代金の合計を y 円とする。
($y = x \times 8 + 250$)
- ③ 長さ 24 cm のろうそくが x cm 燃えたときの残りの長さを y cm とする。
($y = 24 - x$ ($x + y = 24$))

😊 😊 😞 😞

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

6年のまとめ ② 計算と見積もり

クラス	名
	組前

◎ 小数、分数の加減乗除

① 次の計算をしましょう。

① $5.4 + 2.3 = 7.7$

② $3.8 + 1.2 = 5$

③ $8.9 - 7.5 = 1.4$

④ $1.6 - 0.7 = 0.9$

⑤ $2.5 \times 0.4 = 1$

⑥ $3.4 \div 0.5 = 6.8$

⑦ $\frac{2}{3} + \frac{1}{4} = \frac{8}{12} + \frac{3}{12} = \frac{11}{12}$

⑧ $1\frac{2}{5} + \frac{1}{6} = \frac{7}{5} + \frac{1}{6} = \frac{42}{30} + \frac{5}{30} = \frac{47}{30} \left(1\frac{17}{30}\right)$

⑨ $\frac{7}{8} - \frac{5}{12} = \frac{21}{24} - \frac{10}{24} = \frac{11}{24}$

⑩ $2\frac{1}{2} - \frac{3}{10} = \frac{5}{2} - \frac{3}{10} = \frac{25}{10} - \frac{3}{10} = \frac{22}{10} = \frac{11}{5} \left(2\frac{1}{5}\right)$

⑪ $\frac{8}{9} \times \frac{15}{28} = \frac{\cancel{8}^2 \times \cancel{15}_3}{\cancel{9}_3 \times \cancel{28}_7} = \frac{10}{21}$

⑫ $\frac{20}{27} \div \frac{5}{6} = \frac{20}{27} \times \frac{6}{5} = \frac{\cancel{20}^4 \times \cancel{6}_2}{\cancel{27}_9 \times \cancel{5}_1} = \frac{8}{9}$

◎ 商を $\frac{1}{10}$ の位までの概数で求めるわり算

② 商を、四捨五入で、 $\frac{1}{10}$ の位までの概数で求めましょう。

① $13 \div 3$ (4.3)

② $240 \div 37$ (6.5)

◎ 加減乗除や()の混じった計算

③ 次の計算をしましょう。

① $4 \times 6 - 21 \div 3 = 24 - 7 = 17$

② $15 + (2 + 7) \times 5 = 15 + 9 \times 5 = 15 + 45 = 60$

③ $8 + 0.8 \div (11 - 7) = 8 + 0.8 \div 4 = 8 + 0.2 = 8.2$

◎ 計算のきまりを使った計算

④ 計算のきまりを使って計算しましょう。

① $2.8 + 4.4 + 5.6 = 2.8 + (4.4 + 5.6) = 12.8$

② $4 \times 59 \times 25 = (4 \times 25) \times 59 = 5900$

③ $6.3 \times 38 + 3.7 \times 38 = (6.3 + 3.7) \times 38 = 380$

😊 😊 😞 😞

◎ 相対的な見方を使った計算

⑤ $45 \times 4 = 180$ を使って、次の計算をしましょう。

① $45 \text{ 万} \times 4 \text{ 万} = 180 \text{ 億}$

② $45 \text{ 億} \times 4 \text{ 万} = 180 \text{ 兆}$

③ $180 \text{ 万} \div 45 \text{ 万} = 4$

④ $180 \text{ 億} \div 4 \text{ 万} = 45 \text{ 万}$

😊 😊 😞 😞

◎ 和や差の見積もり

⑥ 次の和や差を、一万の位までの概数で求めましょう。

① $14726 + 47352$

$\downarrow \quad \downarrow$
 $10000 + 50000 = 60000$

(60000)

② $586120 - 38946$

$\downarrow \quad \downarrow$
 $590000 - 40000 = 550000$

(550000)

😊 😊 😞 😞

◎ 積や商の見積もり

⑦ 次の積や商を見積もりましょう。どんな式を使って見積もったか、その式も書きましょう。

① 4890×69

式(5000×70)

答え(350000)

② $8032 \div 42$

式($8000 \div 40$)

答え(200)

😊 😊 😞 😞

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

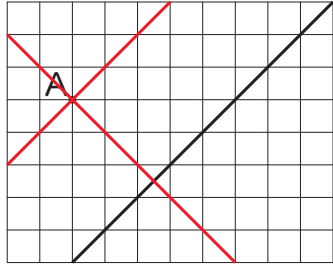
6年

6年のまとめ ③ 図形と量

クラス	名
	組前

◎ 垂直・平行な直線の作図

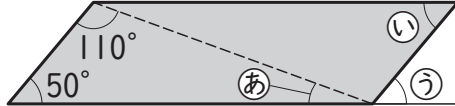
① 右の図で、点Aを通して直線②に平行な直線と垂直な直線をかきましょう。



😊 😊 😞 😞

◎ 三角形の角の和、平行四辺形の角

② 右の平行四辺形で、
①, ②, ③の角の大きさはそれぞれ何度ですか。

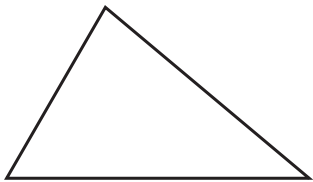


① (20°) ② (50°) ③ (50°)

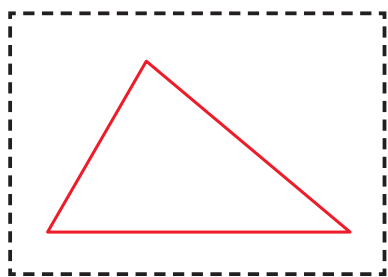
😊 😊 😞 😞

◎ 合同な三角形の作図、縮図の作図

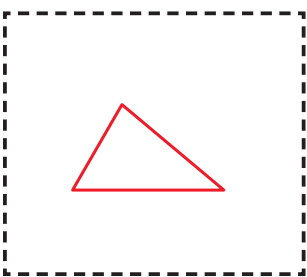
③ 右の三角形の辺の長さや角の大きさははかって、これと合同な三角形をかきましょう。また、 $\frac{1}{2}$ の縮図をかきましょう。



合同な三角形



$\frac{1}{2}$ の縮図



😊 😊 😞 😞

◎ 三角形、四角形、円についての問題

④ □にあてはまる数やことばをかきましょう。

① 4つの辺の長さがすべて等しい四角形は正方形と

ひし形 です。

② 正三角形の1つの角の大きさは **60** °です。

③ 2本の対角線の長さが等しく、それぞれのまん中の

点で交わる四角形は長方形と **正方形** です。

④ 半径5 cmの円の周の長さは **31.4** cmです。

😊 😊 😞 😞

◎ 三角形、台形、円の面積

⑤ 次の図形の面積を求めましょう。

① 底辺8 cm、高さ14 cmの三角形
(式) $8 \times 14 \div 2 = 56$

答え(**56cm²**)

② 上底7 cm、下底13 cm、高さ6 cmの台形
(式) $(7+13) \times 6 \div 2 = 60$

答え(**60cm²**)

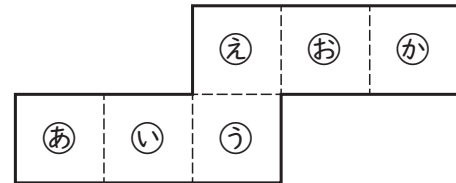
③ 半径4 cmの円
(式) $4 \times 4 \times 3.14 = 50.24$

答え(**50.24cm²**)

😊 😊 😞 😞

◎ 立方体の面の平行、垂直

⑥ 下の展開図を組み立てて、立方体をつくります。



① ①の面と平行になるのは、どの面ですか。

(**③**)

② ②の面と垂直になるのは、どの面ですか。

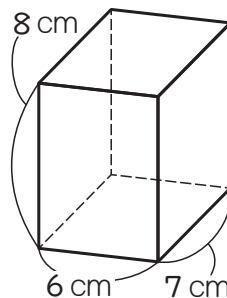
(**③, ④, ⑤, ⑥**)

😊 😊 😞 😞

◎ 直方体、複合図形の体積

⑦ 次の立体の体積を求めましょう。

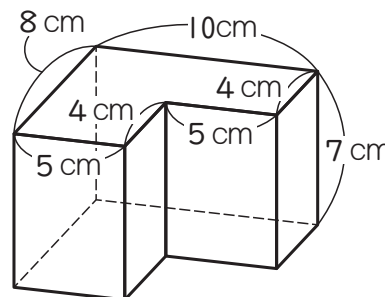
① (式) $7 \times 6 \times 8 = 336$



答え(**336cm³**)

② (式)

(例)
 $4 \times 10 \times 7 = 280$
 $4 \times 5 \times 7 = 140$
 $280 + 140 = 420$



答え(**420cm³**)

😊 😊 😞 😞

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

6年のまとめ ④ 変化と関係

クラス	名
	組前

◎ 割合の考え方

① □にあてはまる数をかきましょう。

① 175円は、250円の 70 %

② 180Lの40%は、72 L

③ 420 cmの20%は、84 cm

😊 😊 😞 😞

◎ 比の考え方

② 次の比を簡単にしましょう。

① 28 : 40 (7 : 10)

② $\frac{1}{4} : \frac{1}{6}$ (3 : 2)

😊 😊 😞 😞

◎ 比の表し方、百分率の求め方

③ 白玉と黒玉があわせて80個あり、そのうち白玉は24個です。

① 全体の個数と白玉の個数の比をかきましょう。
 $80 : 24 = 10 : 3$
 (10 : 3)

② 白玉の個数と黒玉の個数の比をかきましょう。
 $24 : 56 = 3 : 7$
 (3 : 7)

③ 白玉の個数は全体の個数の何%ですか。
 (式) $24 \div 80 \times 100 = 30$
 答え(30%)

😊 😊 😞 😞

◎ 単位量あたりの大きさの問題

④ 2本の棒A、Bがあります。

その長さとお重さをはかたら、右の表のとおりでした。

	長さ(m)	重さ(kg)
棒A	4	18
棒B	3	12

① 棒Aの1mあたりの重さを求めましょう。
 (式) $18 \div 4 = 4.5$

答え(4.5 kg)

② 棒Aと棒Bの長さをそろえると、どちらが重くなりますか。

棒Bの1mあたりの重さは $12 \div 3 = 4$ (kg) (棒A)

😊 😊 😞 😞

◎ 速さを求める問題

⑤ 次の速さを求めましょう。

① 車が、40分間に36km走ったときの分速
 (式) $36\text{km} = 36000\text{m}$
 $36000 \div 40 = 900$

答え(分速 900m (分速 0.9km))

② じゅんさんが、180mを24秒で走ったときの秒速
 (式) $180 \div 24 = 7.5$

答え(秒速 7.5m)

③ 自転車が、20分間に5km走ったときの時速
 (式) $5 \div \frac{20}{60} = 5 \times \frac{60}{20} = 15$

答え(時速 15km)

😊 😊 😞 😞

◎ 比例の関係の理解

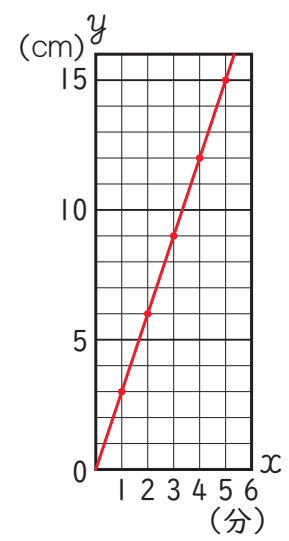
⑥ 下の表は、直方体の形をしたからの水そうに水を入れたときの、同じ量ずつ水を入れた時間 x 分と水そうにたまった水の深さ y cm の関係を表したものです。

x (分)	1	2	3	4	5
y (cm)	3	6	9	12	15

① 表のあいているところに数をかきましょう。
 ② 水を入れた時間 x 分と水そうにたまった水の深さ y cm は比例しますか、反比例しますか。あてはまるほうを○でかこみましょう。

(比例) · 反比例)

③ 右の方眼紙に、 x と y の関係をグラフに表しましょう。



④ 深さが45cmになるのは、水を入れはじめてから何分後ですか。
 (式) $45 \div 3 = 15$

答え(15分後)

😊 😊 😞 😞

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

6年のまとめ ⑤ データの活用

クラス	名
	組前

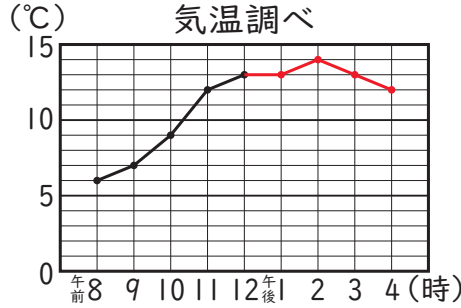
◎折れ線グラフのかき方

① 下の表と折れ線グラフは、ある日の午前8時から午後4時までの気温を調べたものです。

時刻(時)	午前8	9	10	11	12	午後1	2	3	4
気温(℃)	6	7	9	12	13	13	14	13	12

① 表のあいているところに数をかきましょう。

② グラフの続きをかきましょう。



😊 😊 😞 😞

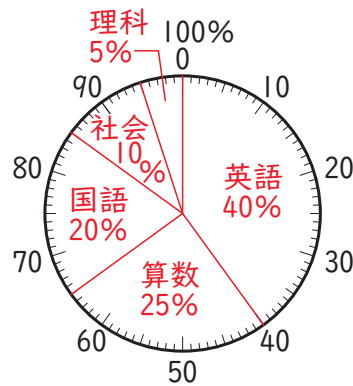
◎円グラフのかき方

② 下の表は、ふうかさんのクラスの40人について、国語、算数、理科、社会、英語のどれがいちばん好きかを聞いて、まとめたものです。

これを円グラフに表しましょう。

教科	国語	算数	理科	社会	英語
人数(人)	8	10	2	4	16

- (式)
- 国語 $8 \div 40 \times 100 = 20$
 - 算数 $10 \div 40 \times 100 = 25$
 - 理科 $2 \div 40 \times 100 = 5$
 - 社会 $4 \div 40 \times 100 = 10$
 - 英語 $16 \div 40 \times 100 = 40$



😊 😊 😞 😞

◎グラフの特徴

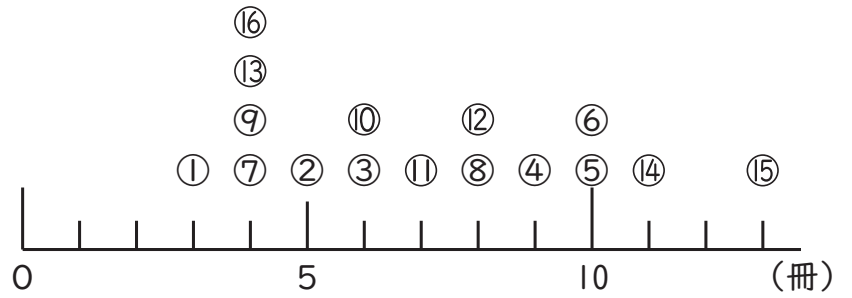
③ 次のことがらをグラフに表すには、折れ線グラフ、帯グラフ、ヒストグラムのうち、どのグラフがよいですか。

- ① ある映画館の年れい別^{えいが}入場者数のちらばりのようす (ヒストグラム)
- ② 日本でとれるジャガイモの量の都道府県別^{わりあい}の割合 (帯グラフ)
- ③ サンマの漁かく量の年ごとの変化 (折れ線グラフ)

😊 😊 😞 😞

◎平均値、中央値、最頻値

④ たくやさんは、クラスの男子16人が1か月に読んだ本の冊数を調べました。下のドットプロットは、そのちらばりのようすを表したものです。



① 平均値を求めましょう。

(式) $3 + 4 \times 4 + 5 + 6 \times 2 + 7 + 8 \times 2 + 9 + 10 \times 2 + 11 + 13 = 112$
 $112 \div 16 = 7$

答え(7冊)

② 中央値、最頻値^{さいひんち}を、それぞれ求めましょう。

中央値(6.5冊) 最頻値(4冊)

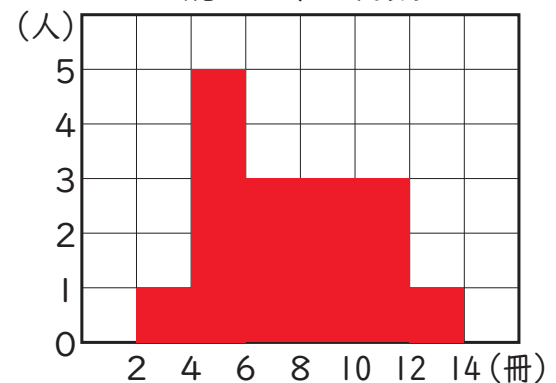
③ ちらばりのようすを、表に表しましょう。

読んだ本の冊数

冊数(冊)	人数(人)
2 ~ 4	1
4 ~ 6	5
6 ~ 8	3
8 ~ 10	3
10 ~ 12	3
12 ~ 14	1
合計	16

④ ちらばりのようすを、ヒストグラムに表しましょう。

読んだ本の冊数



😊 😊 😞 😞

◆各問題について、自分で自信があるかないか、マークに○をつけましょう。

😊自信あり 😊まあまあ自信あり 😞少し自信なし 😞自信なし

6年

6年のまとめ ⑥ 問題の見方・考え方

クラス	名
	組前

◎ 順にもどして考える問題

① 花だん用の土を 4.5 L と、320 円の花の種を 1 ふくろ買うと、全部で 590 円になりました。
花だん用の土 1 L あたりの値段は何円ですか。

(式) $590 - 320 = 270$ 1Lの値段 → 4.5Lの値段 → はらったお金
 $270 \div 4.5 = 60$

答え(60 円)

😊 😊 😞 😞

◎ 何倍にあたるかを考えて解く問題

② さくらさんは、24 m のリボンの $\frac{2}{3}$ を切り取り、切り取ったうちの $\frac{3}{8}$ を使いました。
使ったリボンの長さは何 m ですか。

(式) 合わせると、
 $\frac{2}{3} \times \frac{3}{8} = \frac{1}{4}$ $24 \times \frac{1}{4} = 6$

答え(6 m)

😊 😊 😞 😞

◎ 置き換えて考える問題

③ 440 mL のジュースをあかねさんと妹の 2 人で分けます。
あかねさんがもらう分を、妹がもらう分の 1.2 倍にするとき、2 人がもらうジュースの量はそれぞれ何 mL ですか。

(式) $1 + 1.2 = 2.2$ あかね |—————|
 $440 \div 2.2 = 200$ 妹 |—————|
 $440 - 200 = 240$

あかねさん(240 mL) 妹(200 mL)

😊 😊 😞 😞

◎ 変わり方のきまりの発見と問題解決

④ 長さ 15 cm のテープが 40 本あります。
このテープのはしを 2 cm ずつ重ねてつなぎ、1 本のテープをつくります。



① テープを 2 本つなげたときの長さとして、テープを 3 本つなげたときの長さのちがいは、何 cm ですか。

(13 cm)

② テープを 40 本つなげたときの長さは何 cm ですか。

(式) $15 + 13 \times (40 - 1) = 522$

答え(522 cm)

😊 😊 😞 😞

◎ 同じものを差し引いて考える問題

⑤ ある美術館に大人 2 人、子ども 2 人で行くと、入館料が 2000 円かかります。また、大人 2 人、子ども 4 人で行くと、入館料が 2800 円かかります。

大人と子どもの入館料は、それぞれ何円ですか。
(式) $2800 - 2000 = 800$ 大人 2人 子ども 2人
 $800 \div 2 = 400$ 800 ÷ 2 = 400
 $2000 - 800 = 1200$ 大人 2人 子ども 4人
 $1200 \div 2 = 600$

大人(600 円) 子ども(400 円)

😊 😊 😞 😞

◎ 表から変わり方のきまりをみつけて解く問題

⑥ あやさんが家を出てから 10 分後に、お兄さんが、自転車であやさんのあとを追いかけてきました。あやさんの歩く速さは分速 60 m で、お兄さんが自転車で進む速さは分速 110 m です。

お兄さんは、何分後にあやさんに追いつきますか。
下の表のあいているところに数をかき入れて、答えを求めましょう。

お兄さんが走った時間(分)	0	1	2	3	
あやさんの進んだ道のり(m)	600	660	720	780	
お兄さんの進んだ道のり(m)	0	110	220	330	
2 人の中の道のり(m)	600	550	500	450	

(式) $600 \div 50 = 12$

答え(12 分後)

😊 😊 😞 😞

◎ 表から変わり方のきまりをみつけて解く問題

⑦ 1 個 120 円のおまんこパンと 1 個 80 円のクロワッサンを、あわせて 14 個買ったなら、1320 円になりました。
おまんこパンとクロワッサンを、それぞれ何個買いましたか。

おまんこパン (個)	14	13	12	11	
クロワッサン(個)	0	1	2	3	
代金の和 (円)	1680	1640	1600	1560	

上の表のあいているところに数をかき入れて、答えを求めましょう。

(式) $1680 - 1320 = 360$
 $360 \div 40 = 9$
 $14 - 9 = 5$

おまんこパン(5 個)クロワッサン(9 個)

😊 😊 😞 😞